

事 業 評 価 書

補 助 事 業 名	小牧基地関連公共用施設村中小学校放送設備改修事業						
補 助 事 業 者 名	小牧市長						
実 施 場 所	小牧市大字村中 1045 番地						
補 助 事 業 の 成 果 の 目 標	<p>村中小学校は、放送設備を設置してから概ね20年が経過し、設備の老朽化が進んでいる。災害等の非常時に放送設備の不具合が発生した場合、児童、教員及び地元住民の避難誘導に支障が出る可能性があるため、設備を安定的に使用できる状況にしておく必要があることから、当該設備の更新が必要となっている。</p> <p>このため、本施設の放送設備の改修工事を実施し、児童、教員及び地元住民が安心して生活を送ることができる環境を整備する。</p>						
補 助 事 業 の 内 容	放送設備改修						
補助事業の始期及び終期	平成 27 年度						
事業費及び交付金額		25 年度	26 年度	27 年度	28 年度 予定	29 年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額			4,900,000			4,900,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>放送設備が改修されたことにより、平成 27 年 11 月 26 日の先生への聞き取りからも、音声は今までよりも明瞭に聞き取れるようになったとの意見があり、機器を改修したことにより安定的に利用できる環境が整ったことから、事業の成果目標を達成できたと考えられる。</p> <p>地域住民への周知については、工事中の立て看板に防衛省交付金事業である旨を記載するとともに、学校ホームページに防衛省交付金を受けて工事を行っている旨を掲載し、実施した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも、機器の不具合等の状況を適宜把握し、必要に応じて改修等を実施していく。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても起債すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。